

県民の肝炎対策に係る連携協定に基づく取組について

令和 4 年 3 月 14 日
広島県健康福祉局薬務課

1 目的

県内に潜在している肝炎ウイルス陽性者（感染を認識していないキャリア，未受診キャリア）を適切な肝炎医療へ繋ぐため，連携協定*に基づいた取組を行う。

※県民への肝炎対策を通じた健康寿命の延伸を図ることを目的とした協定

協定締結日：令和元年 7 月 18 日

協定締結者：広島県，国立大学法人広島大学，アッヴィ合同会社

2 背景

県内には肝炎ウイルスへの感染を認識していないキャリアが 16,400 人（平成 27 年時点推計）存在しており，誰もが一生に一度は肝炎ウイルス検査を受ける必要があるが，受検の必要性に関する啓発が不十分であり，受検促進に関する更なる取組を行う必要がある。

3 令和 3 年度の取組

肝炎ウイルス検査受検勧奨を目的とした啓発ポスター，チラシを作成（別紙参考資料 3 参照）し，関係機関等へ配布した。また，県ホームページなどへも掲載し，広く周知を行った。

(1) 配布方法

ア 次の関係団体等への周知依頼による申込み募集

- ・ 県医師会（医師会速報〔R3. 8. 15 版〕へ掲載）
- ・ 県病院協会
- ・ 県薬剤師会
- ・ 保健所，市町
- ・ ひろしま肝疾患コーディネーター（肝疾患 Co）

イ 新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場における配布

広島市内 2 会場，福山市内 1 会場（配布時期：令和 3 年 7 月下旬～8 月中）

ウ 関係医療機関への直接配布

肝炎ウイルス検査委託医療機関，肝疾患専門医療機関等へ配布（アッヴィ合同会社）

エ 職域向け肝炎対策研修会

職域セミナー（主催：広島産業保健総合支援センター 開催日：R3. 7. 31）の参加者へ配布

(2) 配布実績（R4. 2. 28 現在）

配布先	配布実績（概数）	
	ポスター（A3）	チラシ（A4）
関係機関（上記ア）	100	1,055
新型コロナウイルスワクチン接種会場（上記イ）	6	300
関係医療機関（上記ウ）	0	2,400
職域セミナー（上記エ）	0	110
合計	106	3,865

4 今後の取組

今年度は，アッヴィ合同会社が主催する医療従事者向けのオンライン研修会について，肝疾患 Co に情報提供し，資質向上を図る取組を行ったが，新型コロナウイルス感染症の影響もあり，十分な取組を実施することができなかった。

令和 4 年度については，これまでの取組を踏まえ，肝疾患 Co の効果的な活用や陽性者フォローアップ，普及啓発等について，肝炎撲滅に向けた更なる連携した肝炎対策の取組を行う。